

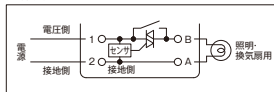
壁用 埋込感熱センサスイッチ

4線式 明るさセンサ付

JEC-BN-PAS-1 PW

3A / 100V AC 50/60Hz
¥8,870
◆RAS(3A)

配線図



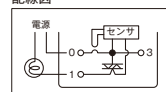
OFF時の消費電力	約0.2W (ON時の消費電力:約0.8W)
動作 照度	暗:約30ルクス 明:約100ルクス 切:明るさ無関係 3段切換
動作保持時間	約10・30秒 1・3・5・10・15・20・30分 9段切換
出力方式	投入・遮断時:トライアック制御出力 通電時:有電圧リレー接点出力

2線式 明るさセンサ付

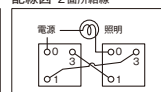
JEC-BN-PAS-3 PW

2A / 100V AC 50/60Hz
¥9,250
◆RAS(2A)

配線図



配線図 2箇所結線



OFF時の消費電力	約0.02W
動作 照度	暗:約30ルクス 明:約100ルクス 切:明るさ無関係 3段切換
動作保持時間	約10・30秒 1・3・5・10・15・20・30分 9段切換
出力方式	トライアック制御出力

壁用 埋込感熱センサスイッチ

■ 4線式(JEC-BN-PAS-1 PW)についてのご注意

- 白熱灯は1灯あたり100W以下でご使用ください。電球の球切れ時、大電流がながれ内部部品が破損する原因になります。
- HIDランプ(高輝度放電ランプ)には使用できません。
- 電子回路内蔵の特殊照明器具には使用できません。(遅延タイマ・調光機能・壁スイッチの短時間ON/OFF操作による点灯状態切替機能・リモコン機能 等内蔵の照明器具)

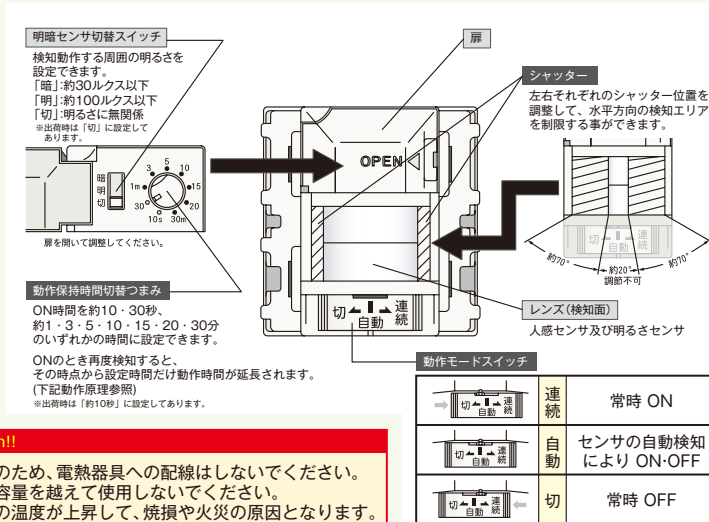
■ 2線式(JEC-BN-PAS-3 PW)についてのご注意

- 白熱灯は1灯あたり100W以下でご使用ください。電球の球切れ時、大電流がながれ内部部品が破損する原因になります。
- 低容量(20W・30W)のグロー式、及び電子スタート式の高容量蛍光灯(GH-EH)をご使用の場合、照明器具やスイッチからうなり音が聞こえることがあります。異常ではありません。低力率形をおすすめします。
- 調光器及びダウントランスとの組み合わせはできません。
- HIDランプ(高輝度放電ランプ)には使用できません。
- 電子回路内蔵の特殊照明器具には使用できません。(遅延タイマ・調光機能・壁スイッチの短時間ON/OFF操作による点灯状態切替機能・リモコン機能 等内蔵の照明器具)

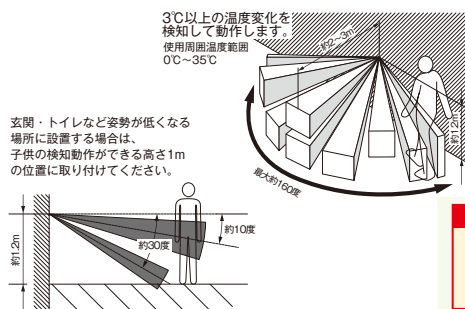
■ 適合負荷 (負荷容量および接続灯数はおよその目安です。)

負荷種類	負荷容量		接続灯数 (① JEC-BN-PAS-1 PW / ② JEC-BN-PAS-3 PW)											
	JEC-BN-PAS-1 PW	JEC-BN-PAS-3 PW	① 10W		20W		30W		40W		110W			
白熱灯 ※1	2~300W	10~200W	※1 1灯あたり100W以下											
換気扇	2~150W	不可	接続灯数 (① JEC-BN-PAS-1 PW / ② JEC-BN-PAS-3 PW)											
蛍光灯	グロー式 低力率	2~160W	10~100W	13	8	8	5	4	3	3	2	-	-	
	電子スタート式 高力率	2~210W	10~120W	-	-	6	6	7	4	5	3	-	-	
	ラビッド式高力率	2~220W	20~160W	-	-	10	6	-	-	5	4	2	1	
インバータ蛍光灯		2~110W	10~110W	10W		~20W		30W		40~55W		~110W		
				10	9	5	5	3	3	2	2	1	1	
電球形蛍光灯				8~15W		~25W								
				7	6	6	4							

■ 各部の名称と使用方法



■ 検知エリア



attention!!
■ 安全のため、電熱器具への配線はしないでください。
■ 負荷容量を越えて使用しないでください。
器具の温度が上昇して、焼損や火災の原因となります。

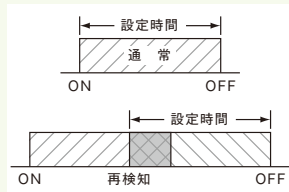
【詳しくは 7.資料ページをご覧ください。】

- 292ページ □ 壁用 感熱センサスイッチ 2箇所結線例 (JEC-BN-PAS-1・JEC-BN-PAS-3)
- 293~294ページ □ 壁用 感熱センサスイッチ 2線式結線例 (JEC-BN-PAS-3)
- 286~288ページ □ 白熱電球をLED電球に置換える場合のご注意

感熱センサスイッチ

■ 動作原理

- 感熱センサスイッチは、検知エリア内での3℃以上の温度変化を検知して動作します。
※ 負荷がONのとき再度検知すると、その時点から設定時間だけ動作時間が延長されます。



■ 取り付け場所のご注意

- 人が動いたときの温度の変化をセンサで検知して動作するので、本体や検知エリア内に急激な温度変化のある、次のような場所には取り付けないでください。
 - ① エアコン・ストーブ等の冷暖房器具が検知範囲内に入る場所
 - ② コンロ等の調理機器の近く、及び温風・湯気のある場所
 - ③ 白熱灯や照明器具が近くにある場所(器具から1m以内の場所)
 - ④ 反射によるゆれる間接光のある場所(反射の強い床のある場所)
 - ⑤ 揺れるものや動くものが置かれている場所(揺れるカーテン・カーテンによる影・木の葉等の影響がある場所)
 - ⑥ 直射日光や車のヘッドライトのある場所
- 強力な無線等の電気雑音が入ると動作してしまう場合があります。無線による電話機等はできるだけ離してください。
- 遮蔽物(透明ガラスも含む)があると、隠れた人は検知できません。
- 高いところや人が静止する場所に取り付けると、子供を検知しなかったり照明が消えてしまうことがあります。検知エリアや動作を十分ご理解して頂いた上で、取り付け場所を決定してください。

■ 取扱上のご注意

- 次のような場合、検知動作しない事や検知感が鈍くなったと感じる事がありますが、故障ではありません。
 - ① 人が静止している場合
 - ② センサに向かってまっすぐに近づいた場合
 - ③ 真夏の日中など人体と周囲の温度との差が3℃以内の場合
- 停電等がおき、ブレーカーの電源を投入した場合、感熱センサの初期状態のため約40秒間不安定動作をいたします。その後、検知できる正常状態になります。
- 検知面を汚しますと、検知能力が低下します。汚れた場合は、やわらかい布でふき取ってください。※化学ぞうきん・シンナー・洗剤などは使わないでください。
- 白熱灯は1灯あたり100W以下でご使用ください。
- 安全のため電熱器具への接続はしないでください。

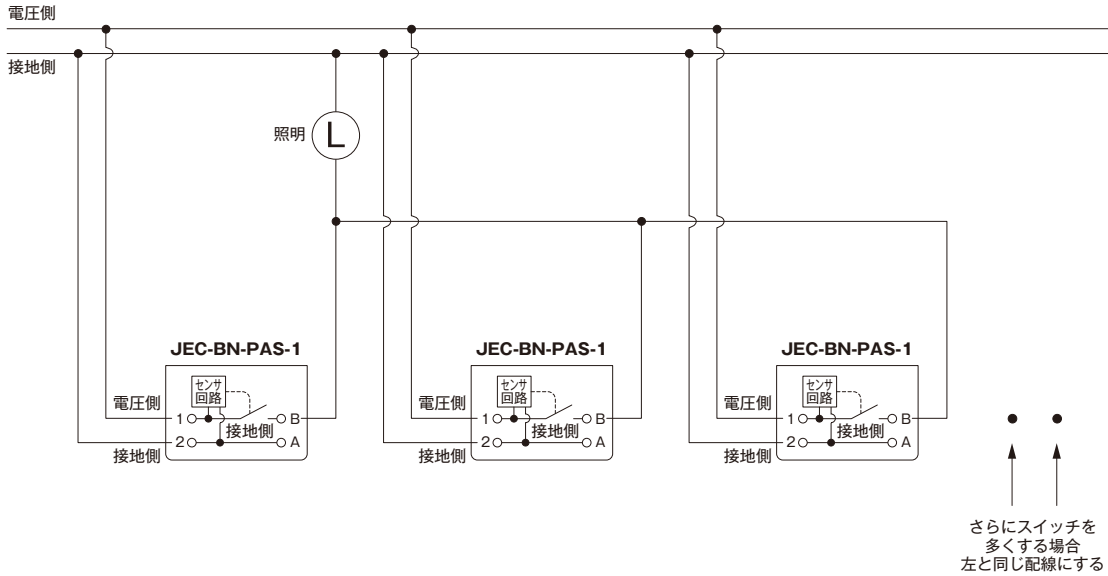
工事用配線器具

壁用 埋込感熱センサスイッチ

■ 結線例

1・2番端子への接続は、電源の極性を間違わないでください。

短絡し、内部部品が破損し、使用不能となります。



壁用 埋込感熱センサスイッチ

■ 施工上のご注意

- 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行ってください。誤った配線工事は製品の故障・感電や火災の原因となります。
- AC100V以外では使用しないでください。製品の故障・焼損や火災の原因となります。
- 誤結線や負荷側を短絡されると、過電流により内部部品が破損し、使用不能となります。
- メガテストをする場合、器具を回路より外して行ってください。
※電線(回路)と大地間を測定する場合も、器具を回路より外して行ってください。

■ 2線式 (JEC-BN-PAS-3 PW) についてのご注意

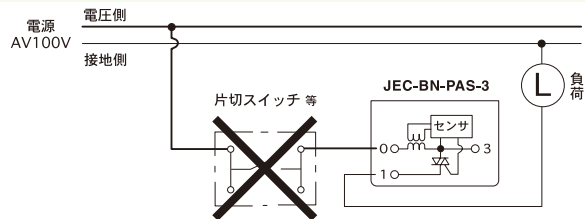
- センサの動作を確保するため、OFF時には約0.2mA (約0.02W) の待機電流を必要とします。(2カ所結線の場合には、2台分の待機電流)
照明器具によっては、OFF時に漏れ電流を極端に流せないものがあります(低力率蛍光灯等)。その場合には照明器具と並列に外付けコンデンサを接続していただくか、あるいは照明器具の容量を大きくしてください。
- 漏れ電流をあまり流せない照明器具の場合、電源投入時の初期動作が長くなる場合があります。その場合には、動作モードスイッチを「切」の状態にしておくこと初期動作が早く終了します。

センサの電源線には、手元スイッチを設けしないでください。

手元スイッチを切入すると、センサが初期不安定動作します。

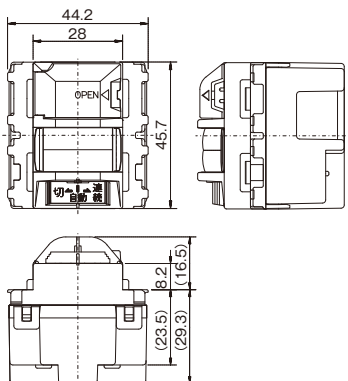
電源投入後、センサの初期動作として、約40秒間不安定動作します。(検知にかかわらず、ONあるいはOFFします。)

その後、検知可能な正常状態になります。(ONした場合には、約40秒間+設定した動作時間ONします。)



壁用 埋込感熱センサスイッチ 4線式 明るさセンサ付
JEC-BN-PAS-1 PW

壁用 埋込感熱センサスイッチ 2線式 明るさセンサ付
JEC-BN-PAS-3 PW



attention!!

蛍光灯は、頻繁に点灯/消灯を繰り返すとランプ寿命が短くなります。(グロー式・ラビッド式・電球形インバータ式・コンパクト形インバータ式の蛍光灯は、ランプ寿命が極端に短くなるものがあります。 ※ただし高頻度点滅可能な蛍光灯は除く)
頻繁に点灯/消灯するところでは、白熱灯をご使用ください。
さらに、蛍光灯ご使用のばあいには点灯/消灯の頻度が少なくなるように、明るさセンサ切替スイッチを「暗」、動作保持時間切替ツマミを長め(15分以上)に設定してください。

天井用 感熱センサスイッチ

軒下用 感熱センサスイッチ

親器

HST-10 PW

子器

HST-2 PW

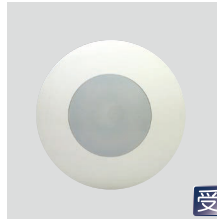
4線式

HST-30 PW

3A / 100V AC
¥13,700
◆RASCL(3A)(親器)



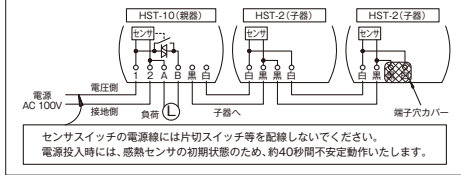
DC 12V 10mA
¥8,700
▽CL



2A / 100V AC
¥13,200
◆RASCLWP



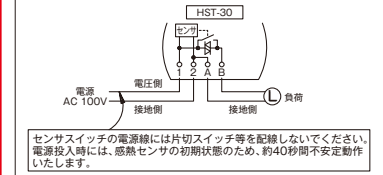
配線図



attention!!

■ 子器への接続は、極性はありません。最大2コ・総配線長50mまで。
■ 子器への接続をするときは端子カバーをはずしてください。
■ 子器配線は対地電圧AC100Vです。配線の際には電源回路を切ってから実施してください。子器配線を地絡させますと、親器が使用不能となります。また、感電のおそれがあります。

配線図



センサスイッチの電源線には片切スイッチ等を配線しないでください。電源投入時には、感熱センサの初期状態のため、約40秒間不安定動作いたします。

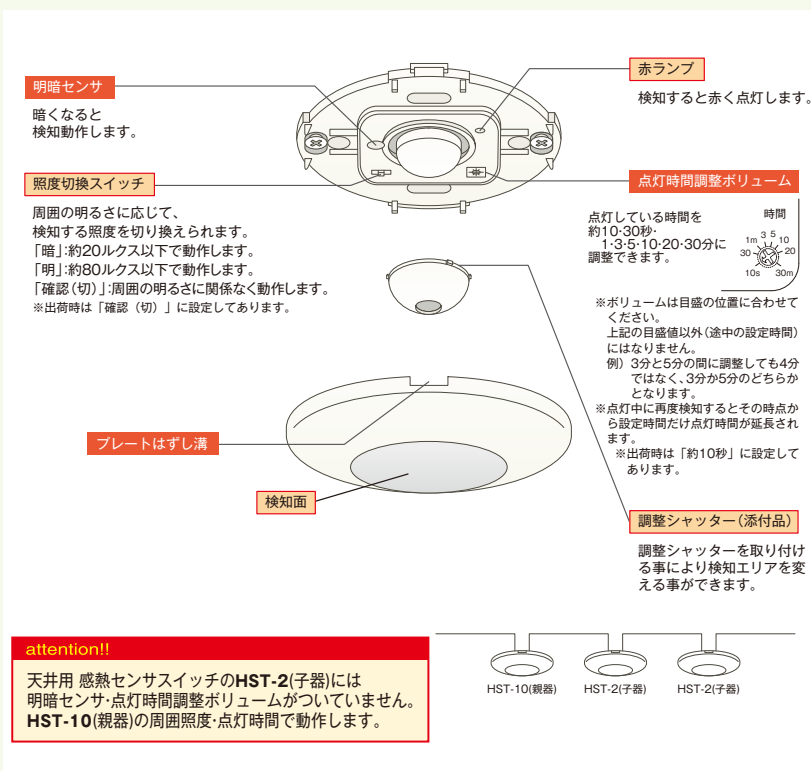
天井用・軒下用 感熱センサスイッチ

仕様

製品番号	HST-10(親器)					HST-2(子器)				
定格	3A-100VAC 50/60Hz					DC12V 10mA				
OFF時の消費電力	約0.2W (ON時の消費電力:約0.8W)					—				
配線方式	4線式					2線式(信号線)				
設置場所	屋内(天井面)					屋内(天井面)				
照度機能	明るさセンサ付					—				
動作照度	暗:約20ルクス 明:約80ルクス 確認(切):明るさ無関係					—				
動作保持時間	約10, 30秒, 1, 3, 5, 10, 20, 30分					—				
出力方式	投入・遮断時:トライアック制御出力 通電時:有電圧リレー接点出力					—				
適合負荷	[負荷容量および接続灯数]									
	白熱灯	2~300W	1灯あたり100W以下							
	換気扇	2~150W	—							
蛍光灯	グロー式	低力率	2~150W	13	8	4	3	—	—	—
		電子スタート式	2~210W	—	6	7	5	—	—	
	ラビット式	高力率	2~220W	—	10	—	5	2	—	—
		—	—	—	—	—	—	—	—	—
インバータ蛍光灯	—	2~110W	10	5	3	2	1	—	—	
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
電球形蛍光灯	—	2~150W	8~15W	—	—	—	—	—	—	
	—	—	—	7	6	—	—	—	—	

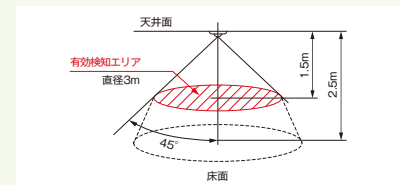
※軒下用(HST-30)は子器を接続できません。※負荷容量および接続灯数はおよその目安です。

各部の名称



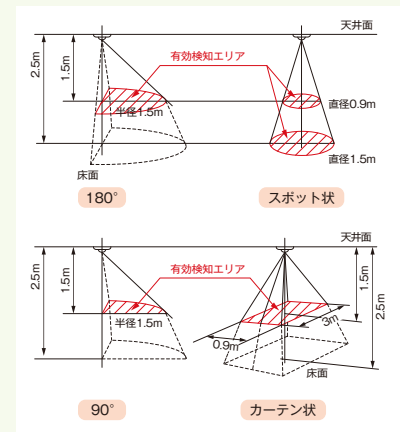
検知エリア

□ うでの動きが検知できるように、床面より約1mの高さを有効検知エリアとしてください。



検知エリアの設定例

□ 添付したシャッター(4種類)を取り付ける事により、検知エリアを制限できます。



3

工事用配線器具

天井用・軒下用 感熱センサスイッチ

■ 使用上・施工上のご注意

- 誤結線や負荷側を短絡されると、過電流により内部部品が破損し、使用不能となります。
- HIDランプ（高輝度放電ランプ）には使用できません。
- 白熱灯は1灯あたり100W以下でご使用ください。
電球の球切れ時、大電流がながれ内部部品が破損する原因になります。
- 安全のため電熱器具への接続はおやめください。
- メガテストをする場合は、器具を回路より外して行ってください。
※ 電線（電路）と大地間を測定する場合も、器具を回路より外して行ってください。
- 負荷側でのプレーカのトリップテストは、器具を取り付ける前に行ってください。
一瞬の短絡で壊れます。
- センサスイッチの電源線には片切スイッチ等を配線しないでください。
- 電源投入時には、感熱センサの初期状態のため、約40秒間不安定動作する場合があります。
- LED電球ご使用時は、P286～288をご覧ください。
- 電子回路内蔵の特殊照明器具には使用できません。
（遅延タイマ・調光機能・壁スイッチの短時間ON/OFF操作による点灯状態切替機能・リモコン機能等内蔵の照明器具）

■ ボックス工事（適合ボックス）

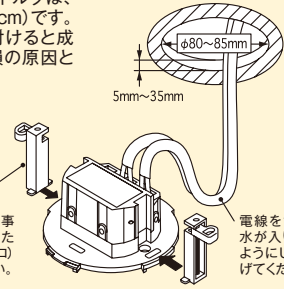
- 中型四角コンクリートボックス
深さ54mm以上 / 丸孔カバー使用
- 八角コンクリートボックス
深さ54mm以上 / 丸孔カバー使用

■ ボックスレス工事

- 天井板の奥行きは54mm以上にしてください。

attention!!

ネジ推奨締め付けトルクは、0.39N・m (4.0kgf・cm)です。必要以上に締め付けると成形品の変形や破損の原因となります。



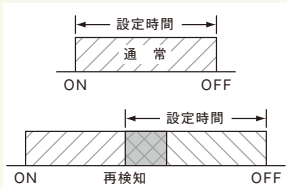
ボックスレス工事の場合、添付した天井板取付具(2)をご使用ください。

電線をつたって、水が入り込まないようにU字状に曲げてください。

感熱センサスイッチ

■ 動作原理

- 感熱センサスイッチは、検知エリア内の3℃以上の温度変化を検知して動作します。
※ 負荷がONのとき再度検知すると、その時点から設定時間だけ動作時間が延長されます。



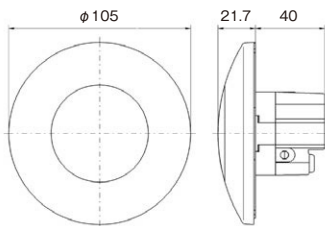
■ 取り付け場所のご注意

- 人が動いたときの温度の変化をセンサで検知して動作するので、本体や検知エリア内に急激な温度変化のある、次のような場所には取り付けしないでください。
 - ① エアコン・ストーブ等の冷暖房器具が検知範囲内に入る場所
 - ② コンロ等の調理機器の近く、及び温風・湯気のある場所
 - ③ 白熱灯や照明器具が近くにある場所（器具から50cm以内の場所）
 - ④ 反射によるゆるやかな間接光のあたる場所（反射の強い床のある場所）
 - ⑤ 揺れるものや動くものが置かれている場所（揺れるカーテン・カーテンによる影・木の葉等の影響がある場所）
 - ⑥ 直射日光や車のヘッドライトのあたる場所
- 強力な無線等の電気雑音が入ると動作してしまう場合があります。無線による電話機等はできるだけ離してください。
- 遮蔽物（透明ガラスも含む）があると、隠れた人は検知できません。
- 高いところや人が静止する場所に取り付けると、子供を検知しなかったり照明が消えてしまうことがあります。検知エリアや動作を十分ご理解して頂いた上で、取り付け場所を決定してください。

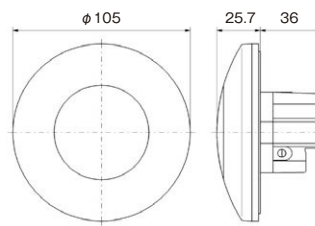
■ 取扱上のご注意

- 次のような場合、検知動作しない事や検知感度が鈍くなったと感じる事がありますが、故障ではありません。
 - ① 人が静止している場合
 - ② センサに向かってまっすぐに近づいた場合
 - ③ 真夏の日中など人体と周囲の温度との差が3℃以内の場合
- 停電等がおき、プレーカの電源を投入した場合、感熱センサの初期状態のため約40秒間不安定動作をいたします。その後、検知できる正常状態になります。
- 検知面を汚しますと、検知能力が低下します。汚れた場合は、やわらかい布でふき取ってください。
※化学ぞうきん・シンナー・洗剤などは使わないでください。
- 白熱灯は1灯あたり100W以下でご使用ください。
- 安全のため電熱器具への接続はしないでください。

天井用 感熱センサスイッチ（親器）
HST-10 PW
天井用 感熱センサスイッチ（子器）
HST-2 PW



軒下用 感熱センサスイッチ 4線式
HST-30 PW



感熱センサスイッチ
人の動きを検知してON。
シンプルなフェイスも魅力。

階段・廊下・玄関などに便利な感熱センサは、
検知エリアの調整により、設置場所に応じたきめ細かな設定が可能です。